



## 東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1190 / 2014. 04. 25

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

### 東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2013～2014 年度クラブテーマ  
会長 西澤 民夫

「みんなで参加、心地よいチャレンジを！」  
Join Together with Good Challenge!

#### ●本日の例会/ 2014 年 4 月 25 日 第 1299 回

卓話予定 : 「銀座の教え」 著者  
日高 利美 氏

#### ●前回報告/2014 年 4 月 18 日 第 1298 回例会

第 4 回クラブ協議会 13:10～14:30  
テーマ「クラブ管理運営について」



#### 社会奉仕委員会:(岩上委員長)

風の子会「障害者は外へ出よう」の参加者は、現在 4 名となっております。若手の方々是非とも参加いただければと思います。ロータリーは汗をかこうと思います。

#### ●次回予告/ 2014 年 5 月 9 日 第 1300 例会

卓話予定 : 「金融グローバル化に  
各国中央銀行はどう対処しているか？」  
元日銀総裁 白川 方明 氏



4月18日(金) / 9件 18,000円

累計 998,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

西澤民夫/本日の協議会は楽しみにしています。尾関武男/浦平様、今日は入会面接ご苦勞様でした。晴れて正式入会されること心待ち申しております。入沢頼二/小林委員長と河邊さんの企画によりまして、かねて一度は訪れたいと思っておりました知覧を見学できました。又、夜の天文館も久しぶりに楽しみ、素晴らしい旅行となりました。参加者の皆様お世話になりました。村山公士/先日の親睦旅行、皆様お疲れ様でした。田村昭二/先日の楽しい親睦旅行、皆様方大変お世話になりました。畠中さんニコニコご苦勞様です。穂苅裕久/畠中さん、ボランティアに当番いただき誠にありがとうございます。岩上義明/先週の鹿児島親睦旅行では、皆様に大変お世話になりました。家族共々楽しい旅行になりました。小林委員長、河邊幹事ご苦勞様でした。石井謙次/先日の旅行会、小林さん、河邊さんお世話になりました。また先日の地区協議会ご出席の方々お疲れ様でした。清水實/親睦旅行、お疲れ様でした。東京で良い天気が日曜の鹿児島だけ雨、しんぱいしておりました。

出席報告: 会員 38 名/出席 23 名 欠席 15 名

ゲスト: 浦平典子

ビジター: 榎本長治(田辺 RC) (計 2 名 敬称略)

※ 来週 5 月 2 日(金) は休会です。

次の例会は、5 月 9 日(金) となります。

## 第 5 回クラブ協議会 テーマ:「クラブ管理運営について」

(日 時) 2014 年 4 月 18 日(金) 13:10～14:30

(ところ) ANA インターコンチネンタルホテル 地下 1 階「オーロラ」

(出席者) 西澤、田村、橋本、大日方、石井(謙)、河邊、尾関、吉岡、金山、秦、穂苅、吉田、村山、清水、高須、岩上、関 計 17 名(順不同・敬称略)

### 1. 会長挨拶

会長になり 10 カ月となり、残るところ 2 カ月となりました。非常に残念な、というのは嘘ですが会長になって、改めてロータリークラブが良いところだということに認識しました。RI の方針が変わってきているということで、我々クラブも伝統あるしきりも大事にしながらも新しい対応が必要になってきている。同じような議論をこれからはしていくことになると思うが、新しい組織を作ることにおいては大事なことだと思う。本日は限られた時間ですが十分に議論していただきたい。新入会員の方もいらっしゃいますが、これからは新入会員が中心となってロータリークラブを引

っ張っていくというくらいの気持ちでお願いしたいと思います。

### 2. クラブ管理運営委員会(橋本委員長)

クラブ管理運営は、クラブの活性化、対策、新会員が気持ちよく参加できるようにということも含め、例会に満足して参加していただくことを目指すことにあります。本年度は、プログラム委員会の島本さん、SAA リーダーの穂苅さん、ソングリーダーの河邊をはじめとして、皆様の協力のもと良いクラブ運営ができていると思いますが、これから発表していただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

### 3. クラブ管理運営委員会

#### (1) プログラム：高須サブリーダー

本日はよろしくお願い申し上げます。魅力ある例会にするためにも卓話は重要になってきます。本年度は早め早めにプログラムが決まっており、これは皆様のご協力によるものだと思います。スケジュール通り上手くすすんできたと思います。卓話のジャンルについては、経済的なテーマが多くて硬い内容が多かったと島本リーダーはいつておりますが、私は全体的に変化にとんだバランスのとれた内容になっていると思います。イニシエーションスピーチについても丁度良いタイミングで行っていると思います。下期まですべて埋まっているということで皆様のご協力に感謝申し上げます。

橋本：バラエティーにとんだ卓話で面白く、大変勉強になったと思います。大勢の方に推薦していただき、皆様に満足いただけたのではと思います。

#### (2) ソングリーダー：河邊リーダー

ソングリーダーのほうも、皆様のご協力のもと穴をあけることなくやることができました。ありがとうございました。

橋本：曲の選曲は、このところ同じものが続いておりますので、次年度のソングリーダーは新しいものの検討していくと思いますが、本年度は、明るく立派に堂々とできたと思います。ありがとうございました。

#### (3) SAAリーダー：穂苅リーダー

皆様ご協力いただきましてありがとうございます。年度初めに本年度の活動計画として次の通り計画いたしました。

1. 例会の会場監督について、例会運営を円滑かつ品位あるものとするために、①会場設営・片付け、②来客の歓迎・会場への誘導、③和やかな雰囲気作り、④例会時間管理等に関し、責任を持って行う。

2. 例会の食事の手配について、可能な限り過不足ないように食数をきめ細かく調整するとともに、そのメニューについても前年度取り入れたホテル食を基本としたうえで、さらに工夫を凝らす。本年度は、カレーとチラシ寿司をいれて順番に回すようにしている。

3. ニコニコボックスの受付、発表については、クラブ経験が浅い会員を中心に担当いただき、例会運営を和やかにする意識を持ちながら行う。早く馴染んでいただくために取り入れてきましたが、若干負担なのではないかと思うので、意見をお聞きできればと思う。

4. 新会員は、基本的にSAA委員を委嘱するものとし、SAAの活動を通して、早期にクラブの雰囲気に慣れていただくよう努める。新会員の方の出席状況があまり思わしくないため出来たかどうか少し疑問が残る。

5. なお、過去に作られたSAAマニュアルについてリバイズ作業を行い、新会員等が早期にSAA活動に馴染めるように、年度スタートまでに配布する。

以上の計画に基づき、これまでのところ、委員各位のご協力により、大過なく例会の運営ができていますが、以下の課題が浮かび上がっている。

① 新会員等クラブ経験が浅い会員の出席率が余りよくなく、その結果として、ニコニコ等の当番に欠員が出勝ち。

② その際、新会員等はクラブ内に知己が多くないため、「代わりの人」が見つけられないことも多い。

③ また、新会員にとっては「ニコニコ当番」を負担に感じている可能性。

このほか、昨年のクラブ協議会において、ベテラン会員を中心に「テーブルマスター制」を導入してはどうか、との多くの意見をいただいたことからSAA担当内で議論し1月よりテーブルマスター制の試行を開始。

しかしながら、未だ定着したとはとても言えぬ状態。テーブルマスター制試行導入の目的・意義から、会員間で再確認する必要があるのではないかと。当初考えられていた目的・意義は以下のとおり。

① テーブルに着席されたゲストをお世話することにより、ゲストに当クラブの楽しさ・過ごしやすさを実感いただく。

② 3ヶ月間同一テーブルで過ごすロータリアン同士の交流・会話を促す。

③ 夜にテーブルごとの懇親会を設けて、より親しくなる機会を作るのも一案。

ただし、試行してみて、その定着の難しさも以下のような観点から実感しているところ。

① そもそもテーブルマスターを3ヶ月間固定化することができない（出席率が高い会員であっても、毎回の出席が難しいのが実態）。

② 平均的な出席率がそもそも低く、なかなかテーブルのメンバー自体が固定化しない。

③ このため、夜の懇親会という企画のセッティングも難しい。

自然な形で、浸透させていくのであれば続けていけると思うが、一人のテーブルマスターを決めて、夜の親睦会をセッティングするといったハードルの高い内容であると難しいのではないかと思います3カ月を過ごしてきました。

橋本：本年度のSAAの活動は良い内容だと思います。斬新なアイディアで進めていただきましたのでこれからも、こういった場でテーブル制についても議論していただければと思います。それでは、これからの活性化について前年度会長に伺いたいと思います。

#### 4. クラブ管理運営委員会と例会の活性化について

##### (1) 前年度の例会活性化について（尾関前年度会長）

意義ある例会にするために協議会にかけたらどうかということで今日にいたった。前年度の例会についてということですが、この3年間あまり変化してないと感じている。本年度の出席率は約70%。千代田グループだと、みなとRCは会員数47名で81%。新橋RCは下会員数53名で83%。断突に高いのが芝RC。3クラブ出席率が安定している。当クラブにおいて、出席率を10%引き上げるには、中身が大事だろうと思う。卓話者の中身、質によることも大事だと思いますが、インフォメーションが足りないと感じる。事務的なインフォメーションではなく、個人が「明日例会だよ」というように声を掛け合うことが大事。年数の浅い会員には、他のクラブも見えていただきたい。南RCの活発で質の高い例会を見ていただき、私達もこのようにしなくてはと、実感していただきたい。火曜会など、例会のほかのコミュニケーションも大切にしていなくてはと思う。そういったことがしつかりすれば、SAAの受付の対応についても12時には皆がそろっている状態で出来ると思う。本日の新会員の面接でも例会出席は義務であること、メーキャップをすることを強くいいました。メーキャップすることで、他のクラブにも友人ができるメリットもあると話しました。一人一人が熱心になり、質の問題、質を向上させることが大切だと思う。この3年が一番大事なとき。私達クラブも脱皮しなくてははいけないと思う。良いクラブにしたいという情熱があるので良い知恵を出し合いましょう。

橋本：重みのある話で、基本の基本からはじまり例会の充実についてまで盛りだくさんの内容でお話していただき、新会員の皆様にも勉強になったのではないかと思います。

(次週へ続く)